

いただいたご意見について

コロナ騒ぎから一年が経過してしまいました。登録者交流会が開催できなかったため返信用はがきで登録者の皆さまのご意見をお伺いいたしましたが、予想以上に多くのご意見をいただきました。

コロナ禍の中、練習を制限されている状況でも、何とか工夫して活動している音楽団体もありました。例えば「音楽ボランティアシャボン玉」さんはインスタグラム @syabondama2020 を開設、どなたでも見ることができるそうです。またお葉書から他の登録者の方々も前向きに行動しておられるご様子が伺え、安心いたしました。

厳しいご意見もいただきましたが、事務局や推進員の会への励ましもたくさんいただき、心が温まりました。また建設的なご意見も多く、これから推進員の課題とさせていただきます。

ご意見の中には「人材バンク」がまだまだ市民に知られていないとのご意見もいただきました。その中のいくつかをご紹介します。

①交流会の懇親会に、色々な会が発表できる機会を作ってみてはいかがでしょうか？（日常生活が戻って来た時の「登録者交流会」の内容について検討してまいります）

②登録者全員にチャンスを与えるような橋渡しの機会があったらと思うのですが？

（モデル事業等で活動できるよう考えていますが、登録者の皆さまからの積極的なご意見もいただくとありがたいです）

③多種多芸の人たちが登録されていますが、利用に偏りがあるのでは…？芸能とイベント協力以外のニーズの掘り起こしが必要と思います。

（アンテナを張ることが大切ですね。人材バンクを広く知ってもらえるよう具体案を検討します）

④活動の機会を持ってない登録者を会報等で紹介してはいかがでしょうか？より多くの人材の存在を活かす工夫を望みます。お役に立てることを期待して登録したものの出番がないのは空しいです。「人材バンク事業」が逆効果にならないように希望します。

（「登録者のわ」59号から登録者の皆さまの素顔をご紹介します。ご希望の方はぜひご連絡ください。文章が苦手な方は取材に伺います）

◆今回掲載できなかったご意見は次回の「登録者のわ」で引き続き掲載させていただきます。

（記・人材バンク推進員の会 佐々木 眞理子）

推進員のつぶやき

昨年はコロナ禍で世界の人たちが不安や悲しみの中で一年を過ごしたと思います。私も色々なイベントが中止になり、どうして良いのか分かりませんでした。自宅にいて唯一自分を見つめることが出来てよかったような気がします。

そんな時人材バンクにとって大切な「横田さん」「岩田さん」少し前ですが「江村さん」とのお別れがありました。今も心に悲しみの穴がぼつかりと空いています。でも、優しく見守って頂いたり、時には背中をそっと押された事などを思い浮かべながら、これからも人材バンク登録者の方々と共に「お互い様」の気持ちを大切に歩いていけたらと思っています。

（記・人材バンク推進員の会 鈴山 美佐江）

新規登録者一覧

	なまえ	指導・協力内容	指導料	実費
個人	吉田 峯男	クラシックギター演奏・弾き語り語りと手遊び	応相談	応相談
個人	関野 陽一	図書館利用について	無	無
個人	関野 陽一	イベント協力	無	無

